

## サプライチェーンマネジメント

当社グループはお客さまやサプライヤーさまをはじめとするステークホルダーの皆さまから信頼され、選ばれる企業であるために、調達活動においても企業の社会的責任を果たしています。また、「調達基本方針」をサプライヤーさまと共有し「Hirata CSR調達ガイドライン」に沿って責任ある調達活動、継続的な改善に取り組みます。

調達 基本方針	① 法令、モラルを遵守した調達活動を行います ② サプライヤーさまとは対等なパートナーとして公平かつ公正な調達活動を行います ③ サプライヤーさま・調達品選定の際には人権および環境負荷低減に十分配慮した調達活動を実施します
------------	---

### 持続可能な調達活動への取り組み

調達本部長を責任者とした調達本部が中心となり、サステナビリティ推進活動と連携しながら持続可能な調達活動への取り組みを推進しています。また、サステナビリティ推進委員会において、方向性や課題などの報告・審議・意思決定をすることで取り組みの監督を行っています。

- サプライヤーミーティングの開催(会社業績報告、市場動向方針説明、調達本部の動向・方針説明、サプライヤー表彰)
- CSR調達セルフアセスメントと同意書のお願い
- CSR調達監査を通じての情報交換と改善支援
- BCPの協力体制構築

### CSR調達セルフアセスメント

当社は、製品、資材および原料などを調達するに当たり、品質、性能、価格および納期といった従来の項目に、環境、労働環境、人権などへの対応状況の観点から要求項目を追加することで、サプライチェーン全体でCSR(社会的責任)を推進しながら改善する活動を行っています。

2021年度は、CSR調達セルフアセスメントを取引額上位70%(国内取引額上位100社のサプライヤーさま)に実施しました。2022年度は、前回未実施のサプライヤーさまに対して実施したことで、取引額上位80%(国内取引額上位120社)の回答を完了しています。また、セルフアセスメント協力依頼と

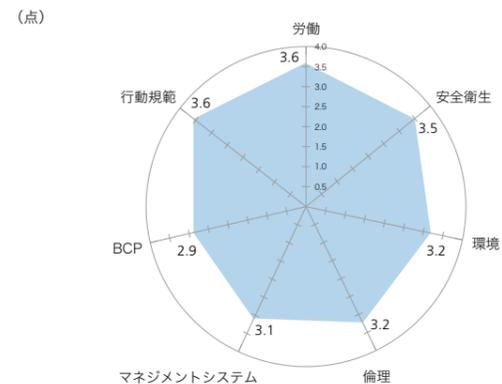
併せてHirataCSR調達ガイドラインへの同意を頂いています(セルフアセスメントと同意確認書の回収率100%)。

さらに、2022年度はCSR調達監査シートの策定に取り組み、一部のサプライヤーさまに対して試験的に監査を実施しました。現時点では大きな問題は確認されていませんが、必要に応じて改善を行い、監査の範囲を広げるなど持続可能な調達活動の維持に努めます。

▶ HirataCSR調達ガイドラインの詳細はこちらをご覧ください。  
[https://www.hirata.co.jp/files/uploads/HirataCSR調達ガイドライン\\_01.pdf](https://www.hirata.co.jp/files/uploads/HirataCSR調達ガイドライン_01.pdf)



CSR調達セルフアセスメントの集計結果(2022年度)



### サプライヤーエンゲージメント

2023年6月、サプライヤーミーティングを開催し、2022年度の連結業績、2023年度業績見通し、事業本部の動向と方針、調達基本方針・重点施策について説明を行いました。

さらに、今年度は社会や環境の領域においてサプライヤーさまに積極的に取り組んでいただきたい2項目を新たに定め、共有しました。取引額上位80%を占めるTier1の全サプライヤーさまに取り組んでもらうことを目標に推進していきます。

今後も事業活動やサステナビリティについてサプライヤーさまと対話を重ねながら、持続可能な調達活動を実践していきます。



#### 社会・環境領域における推進事項

1. 社会・環境領域についての方針策定
  - 労働、人権に関する方針
  - 安全衛生に関する方針
  - 環境に関する方針
  - 倫理に関する方針
2. サプライヤーさまにおけるCO<sub>2</sub>排出量の把握

### 事業継続計画

CSR調達セルフアセスメントにて事業継続計画(BCP)についてアセスメントを実施した結果、他項目に比べて取り組み状況に課題があることが判明しました。

当社は近年、多発する地震・水害など重大な自然災害の発生時、当社の生産活動への影響を最小限にするために、サプライ

ヤーさまに対し、被害状況の確認を速やかに実施しています。2022年度は、4件の自然災害に対し、生産活動への影響などをサプライヤーさまへ調査しました。

### サプライヤー通報窓口(サプライヤーヘルプライン)の開設

公益通報者保護法改正への対応およびガバナンス強化に伴い、2022年より、サプライヤーヘルプラインを開設しwebサイトに窓口を掲載しています。ご提供いただいた情報を基にヘルプ

ライン事務局(当社コンプライアンス・リスク管理部)により調査を行い、是正および再発防止策を講じます。通報に関する秘密は厳守し、通報を理由とする不利益取り扱いは一切行いません。

通報方法	当社webサイトに専用窓口を設置 <a href="https://www.hirata.co.jp/contact/">https://www.hirata.co.jp/contact/</a>
通報対象	サプライヤーさま(当社の生産活動に必要な物品、ソフトウェア、用役、設備などの購入先)
通報後の処理	通報された事案に関する事実関係の調査を速やかに行い、コンプライアンス違反が判明した場合には、速やかに中止命令、是正、再発防止などの必要な措置を講じる
通報実績	1件

### 責任ある鉱物調達への対応

当社は人権侵害や労働問題などを引き起こす要因となっている紛争鉱物\*および児童労働や環境破壊のリスクをはらむ鉱物について、その使用を調査、監視するための国際的な取り組みを認識し、積極的に協力しています。RMI(責任ある鉱物の推進団体)の

情報更新に伴い、調査テンプレート(CMRT、EMRT)を活用し、定期的に各サプライヤーさまの調査を行っています。

\* 紛争鉱物：タンタル、タングステン、スズ、金およびコバルトのうち、コンゴ民主共和国およびその周辺国で産出され、深刻な人権侵害を行っている武装勢力の資金源になっている、と目されるものを指す。